

北海道土木技術会 鋼道路橋研究委員会 平成 30 年度幹事会

日時：平成 30 年 7 月 11 日（水） 15:30～17:30

場所：ホテルポールスター札幌 4階 アカシア

札幌市中央区北 4 条西 6 丁目

<http://www.polestar-sapporo.com/access/>

出席者：松本委員長、加藤幹事長、池田事務局長

小杉情報小委員会幹事、熊谷設計仕様小委員会幹事

内田歴史写真集小委員会幹事、小笠原講習講演小委員会幹事

加藤技術調査小委員会幹事

佐々木維持管理小委員会幹事、長太複合構造小委員会幹事

（9名）

欠席者：高畑振動小委員会小委員会幹事 （1名）

議題：平成 30 年度の活動方針について

議事内容：次ページ資料参照



	平成 30 年度活用予定	他の小委員会と協働予定	長期的な活動予定など	今年度の成果目標	問題点・課題
情報 小委員会	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ運営。 鋼橋に関する情報収集を行い、検討会を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講習会資料等の HP への掲載。 講習会資料の事前公開 DL 対応。 	<ul style="list-style-type: none"> HP 内の「北海道の鋼道路橋写真集」更新。 講習会資料の掲載等。 	<ul style="list-style-type: none"> HP 内の「北海道の鋼道路橋写真集」更新について、1～11 集は更新済み。今年度以降、新規発行写真集（12 集）の掲載対応。 昨年度、写真集の検索機能の追加対応済み。 講習会資料等の HP への掲載ページの充実化を図る。 	昨年度の幹事会意見 ① 公開可能な資料は事後でも構わないので期間を決めて公開する ② HP へのアップが必要なデータは情報小委員会に送る ⇒委員会活動の「見える化」として、会議の議事録・資料、状況写真などをアップしてはどうか。 ⇒会員限定情報はパスワードを設定する
設計仕様 小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 道路橋示方書改定を踏まえ、どのような活動をするか改めて意見徴収の上で、勉強会を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に現時点での協働予定はありませんが、共催出来る講演会等があれば情報をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 次の指針改訂に向けた準備と情報収集。 市町村へのアンケート調査を行って、具体的に必要とされている資料・事例などを調査した上で、その部分を補う資料編の充実などを行う。 HP を利用した活動結果の配信。 	<ul style="list-style-type: none"> まずは活動をきちんと始めることからスタート。 出来るだけ小委員に参加して貰い、情報交換等を進めたい。 ⇒現状で道示は改訂されたが、本格的に設計作業をしていないこと、支承便覧が改訂作業中であることなどから、課題が明確ではない状況。 	<ul style="list-style-type: none"> 指針改定の話が浮上すれば、割り当てをどうするかという具体的な話がありますが、短期的には特に問題点はありません。 まずは短期的に成果をきちんと残すことが課題と考えます。
歴史 写真集 小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度の発注橋梁の実績調査 平成 18～29 年度の発注橋梁実績の取りまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 写真集の HP 掲載協力（情報小委員会）平成 30 年度を予定？ 	<ul style="list-style-type: none"> 鋼道路橋の歴史資料の電子データ化及びHP掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 鋼道路橋の歴史資料の電子データ化及びHP掲載の具体化へ向けて、情報小委員会と打合をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 鋼道路橋の歴史資料（資料編 5・平成 18 年度～）のデータ整理をどのようにまとめるか？まとめ方によっては、費用など掛かるかも？ ⇒資料編 1～4 はアイワードにデータあり。保存されている形式など調べる。 ⇒資料編 5 はデータ化が必要 ⇒上記 2 点を含め、HP へのアップ方法について情報小委員会へ相談する。
講習 講演 小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 発表会、講演会、現場見学会を合計 2 回程度 技術発表会は 11 月 2 日(金)で決定。現場見学会は 9 月か 10 月の予定。（小樽：登川橋もしくは札幌：新石狩大橋を予定） 		<ul style="list-style-type: none"> H31 に親子見学会を計画予定(夏休期間中で市内及び近郊の現場・工場見学?) (H31 であれば新石狩大橋が工事中) 来年春に現場の状況を踏まえ親子見学会が実施可能かを検討。 	<ul style="list-style-type: none"> 現場見学会・技術発表会&特別講演会には多くの方が参加して頂けるよう努力する ※昨年度の技術発表会は 200 名以上の参加がありました。 	
振動 小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 鋼道路橋の橋梁振動問題に関する情報交換と資料収集 鋼道路橋の耐震設計・耐震性能について意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> 現時点では特に無し 	<ul style="list-style-type: none"> 【報告会の開催】 5/29 熊本震災、九州北部豪雨の報告会を実施。 【講演会の開催】 その他、振動・耐震等に関する講演会の機会があれば企画する。（土木学会全国大会に絡めて実施出来ないか模索中） 	<ul style="list-style-type: none"> 【現場見学会の開催】 免震橋梁等の現地見学会を企画する。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加メンバーが固定化してきており、出席率向上が課題。

	平成 30 年度活用予定	他の小委員会と協働予定	長期的な活動予定など	今年度の成果目標	問題点・課題
技術調査小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 鋼道路橋に関する各種基準・規定や新技術について調査検討を行う。 鋼道路橋の現状および新たな技術に関する勉強会を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> NEXCO 東日本さんから提案のあった特殊橋梁の維持管理のあり方について、維持管理小委員会との協働を検討したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 技術基準（道示改定等）に関する情報収集を継続する。 施工技術関連で、情報技術(i-con)等も視野に入れる。 ⇒新材料 SBHS 鋼について調べてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理小委員会との協同テーマの検討。 技術基準の改定（道示、支承便覧）と情報技術について、講演会形式で 2 回程度開催。 	<ul style="list-style-type: none"> 講習会、講演会を行う場合、新設橋梁の話題が少なく、どちらかといえば防災や維持管理にシフトしている。 何か成果を作成するとなれば委員の負担が伴い、活発な活動をするにはエネルギーが必要。 しかし委員会活動としては何かテーマを設定し活動するのがふさわしいというジレンマがある。 もし NEXCO さんのテーマで活動する場合、どこまで小委員会負担とするか、線引きを検討。
維持管理小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理に関する情報交換と資料収集を行う 維持管理に対する視野を広げるため、勉強会を開催する <p>(・土木の日パネル展 担当)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 他の小委員会との協働を右記のトラス指針に関して進めたい 	<ul style="list-style-type: none"> トラス格点部腐食に関する指針作成を目標とした勉強会を予定 	<ul style="list-style-type: none"> 指針の全体像を作成活動方法を詰める（作業分担、他との協働など） 上記に関し 2～3 回程度の小委員会開催を予定 7/13 に NEXCO から題材提供をいただく予定。 維持管理に関わる小規模講演（話題提供）を企画 	<ul style="list-style-type: none"> 全委員が、参画できるテーマを絞り込めない。 維持管理技術に関する情報収集を進めたい。 ⇒まずは、格点部腐食に関して行動を起こしてはどうか。 ⇒損傷事例を集めることも大切ではないか。
複合構造小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 複合構造に関する最近の情報交換と事例収集を行う。 複合構造の設計に関する勉強会を開催する。 複合構造の維持管理・補修に関する勉強会を開催する。 合成床版架設の現場見学の開催（新石狩大橋 LC 橋、9 月中旬の開催を予定） ⇒合成床版橋として札幌市の錦橋、札幌開建の千歳橋、民族共生公園に架かる橋などがある。見学の候補としてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に無し 	<ul style="list-style-type: none"> 複合構造に関係した勉強会（講習会）が主となる。 複合構造に関連する工事予定等がわかれば紹介願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 鋼・コンクリート複合橋などの複合構造を題材とした勉強会（講習会）を開催する。 複合構造以外の新技術・新工法も含めた魅力ある講習会とする。 委員以外も含めて、昨年以上の参加者を募る。 	<ul style="list-style-type: none"> 複合構造物が限られており情報収集や事例収集が出来ていない状況。 複合構造の枠に捉われず新技術・新工法も含め、幅広く情報収集と話題提供を行っていくことが必要。 今年度の現場見学会の発注者・現場との調整はこれから。7 月中に実施。

<大連 何先生訪問>

- 平成 31 年が 55 周年となる。以前から話の合った大連の何先生を訪ねたい。
- 実施は平成 31 年とし、会員が参加しやすい秋を目指す。3 泊 4 日程度を予定。
- 見学対象は松本委員長が何先生から情報収集する。
- 見学対象が決まったら、事務局から会員に情報を配信し、参加者を募る。
- また、どの小委員会が対応するのが適切か事務局が判断し、協力を仰ぐ。
- 平成 32 年 6 月の総会で発表を行う。